



第54回日本癌治療学会学術集会 スポンサードシンポジウム4

●日時：2016年10月21日（金） 15:30～17:30

●会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F「503」第9会場
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

各国の大腸がんに関するガイドラインを 日本の臨床でどう活かすか

～2016年大きく改訂されたESMOコンセンサスガイドラインを中心に～

●Opening

国立がん研究センター東病院 消化管内科 吉野 孝之 先生

●第1部 各国ガイドラインの動向

司会：国立がん研究センター東病院 消化管内科

吉野 孝之 先生

1. 日本：大腸がん診療における遺伝子関連検査のガイダンス

演者：愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部

谷口 浩也 先生

2. 日本：大腸癌治療ガイドライン 医師用 2016年版改定案について

演者：聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座

中島 貴子 先生

3. 米国：NCCNガイドラインについて

演者：がん・感染症センター 都立駒込病院 外科

山口 達郎 先生

4. 欧州：ESMO Consensus Guidelineについて

演者：がん研有明病院 消化器センター 消化器化学療法科

山口 研成 先生

●第2部 ESMOコンセンサスガイドラインの改訂を受けて

司会：東京医科歯科大学大学院 総合外科学分野

植竹 宏之 先生

ディスカッション：がん研有明病院 消化器センター 消化器化学療法科

山口 研成 先生

聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座

中島 貴子 先生

がん・感染症センター 都立駒込病院 外科

山口 達郎 先生

佐野病院 消化器がんセンター

小高 雅人 先生

愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部

谷口 浩也 先生

1. 症例ディスカッション

2. 総合ディスカッション

●Closing

東京医科歯科大学大学院 総合外科学分野 植竹 宏之 先生

共催：第54回日本癌治療学会学術集会/メルクセローノ株式会社



Merck Serono Co., Ltd. is
a subsidiary of Merck

MERCK